

⑨マイナンバーカードの取得は強制ではないことを確認したい

Ⓐカードの交付は申請によるものあることから任意だ

問 市民がマイナンバーカードを取得するまでの日程は。

総務部長 マイナンバーカードの交付率は令和4年11月20日時点の交付率が47.41%、今年度末で70%目標とし、令和7年度末までに90%を目指している。

問 マイナンバーカードをなくした時の対応は。

総務部長 紛失した場合は総合フリーダイヤルに連絡して一時停止を行い、自宅以外で紛失した時は、警察にも届ける必要がある。また、再交付の費用100円を負担する。

問 個人情報が流出した時の保障は。

総務部長 万一、個人情報の漏洩で市民に損害を与えた場合は、令和4年度から総合賠償保険に加入した。

問 サイバーセキュリティ対策はどうなっているか。

総務部長 不正に情報を読みだそうとするとICチップが壊れる仕組みになつて

いる。

問 マイナンバーカードの取得は強制ではないことを確認したい。

総務部長 マイナンバー法の第17条1項にはカードの交付は申請によるとあることから任意だ。

問 国はデジタル交付金の来年度予算の概算要求に、マイナンバーカードの交付

率と全住民への交付を目的として掲げていることを条件にしているが、市の交付金への影響は。

総務部長 マイナンバーカードの交付率が基準以下では申請できない、採択されないことがあれば、カードの交付率も向上しないという悪循環になる。

問 河野デジタル大臣が、令和6年秋には健康保険証の廃止を目指すとしているが、健康保険証をマイナンバーカードと一本化することは、法律上の「任意」を強制することにならないか。また、「マイナ保険証」の登録件数や利用できる医療機関の状況は。

市民部長 市町村別の公表がなく、厚生労働省の発表ではマイナンバーカードの

保健所登録件数は、全国で
6438万4833枚だ。
みどり市の医療機関数は某
局も含めて、79件、そのう
ちマイナンバーカードの健
康保険証利用に対応してい
る医療機関は33件。

問 マイナンバーカードを
取得していない人は、医療
費が全額負担となるのか。

市民部長 厚生労働大臣は
マイナンバーカードを持た
ない人も公的な医療保険の
診療ができるよう検討し
ていくと説明している。紙
やプラスチックの保険証が
廃止されても継続して医療

が受けられるよう検討する。

問 国民の中には個人情報
の漏洩が心配だという声や、
過去の「情報隠蔽」や「文
書の改ざん」など政府への
不信がある。国家が個人の
情報を一元管理することへの
見解は。

市長 丁寧な説明に心掛け
ながら、普及推進に努めて
いきたい。